平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- Ⅱ マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- Ⅲ スポーツを通じたインクルーシブな社会(共生社会)の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- ▼ スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 石川県 】

1実践テーマ	[I、I、II、V]	
2実施対象者	金沢市立北鳴中学校 1年生190名 (1~6組)	
3展開の形式	(1) 学校における活動	
	(①)教科名(保健体育科、総合的な学習の時間)	
	②行事名()	
	③ その他 ()	
	(2)地域における活動	
	① イベント名()	
	② その他 ()	
4目 標	・オリンピック・パラリンピック競技の調べ学習を通して、ホランテ	
(ねらい)	ィア精神を育成し、国際理解を進める。	
(16.21)	・スポーツを楽しむ心を育成し、インクルーシブな社会の構築を目指	
	호 。	
5取組内容	〇活動内容	
	・図書館やインターネット等を利用して調べ学習を行い、新聞にまと	
	න් නි	
	○授業の進め方	
	• 運動やスポーツの必要性と楽しさ	2時間 保健体育
	・オリンピック、パラリピックに対する	
	関わり方を知る	
	・学習内容の説明	1時間
	・調べ学習用の班分けと担当競技、種目	総合的な学習の時間
	の決定	
	・各担当競技、種目の調べ学習	2時間 保健体育
	・新聞まとめ	2時間
		総合的な学習の時間
	• 発表会	1時間
		総合的な学習の時間
	O対象 ・1年生 各クラス男子5班、女子5班	
	<調べる内容例>	
	① 競技、種目の解説	
	② 競技場の特徴や係員、ボランティアの仕事など	
	③ 競技人口や盛んな国	
	④ 競技の歴史 (過去の試合結果など)	
	⑤ 東京オリンピック・パラリンピック注目選手、チーム(海外選	

手や国内選手)について

⑥ 東京オリンピック・パラリンピックに向けた、その競技や種目 の課題について

※新聞を生徒玄関に掲示し、周知する。









6主な成果

- ・体育理論の授業内容と関連させて進めることで、調べ学習をスムーズに行うことができ、細かい内容までまとめることができた。また、 その競技についての理解を深めることができた。
- ・当初はオリンピック、パラリンピックへの関わり方について訪ねたところ、「応援すること」という意見がほとんどであったが、今回の取組後は、「ボランティアをする」「施設や環境の整備をする」「外国人をもてなす」などの多様な意見が見られるようになった。

7実践におい て工夫した 点(事業の

特色)

- ・調べる内容についての必須項目とその具体例を提示したことで、充 実した新聞を作ることができた。
- ・各学級の担当種目を、オリンピック種目、パラリンピック種目それ ぞれバランス良く配置したことで、これまで自分が知らなかった種目 を調べた生徒が多く、新たな知識の獲得につながった。

8主な課題等

- ・今回は生徒数と、実施競技種目数のバランスをとることができたが、 学校規模によっては、調べる種目の精選が必要であると考える。
- ・ 今年度は、年度途中からの実施になったため、実施時期の調整や時間の確保に苦慮した。

9来年度以降の実施予定

・来年度も体育理論の時間を利用して、オリンピック・パラリピック に対する多様な関わり方等について理解を深めていきたい。